

脱炭素社会に向けて 地域社会に何ができるか？ ～わたしたちにできること～

脱炭素社会に向けてのグローバルな取り組みはなぜ必要なのか？
そしてそれはどのような社会を生み出すことになるのかを
SDGsの基礎を学びながら考えます。

会場 新潟工科大学
A棟 会議・演習室
※P2駐車場をご利用ください

対象 柏崎市民・市内大学生
(学生は後日オンデマンド配信可能)

参加費 無料

第1講

10月17日(月)18:30～20:00

『私たちが置かれている現状を把握する』

「NHKスペシャル 2023未来への分岐点 特別編 持続可能な未来のために」
を素材として、現状を各種統計データで裏づけるとともに、
脱炭素社会とSDGsの必然的関係を探っていく

第2講

10月24日(月)18:30～20:00

『脱炭素社会へのグローバルな取り組みを考える』

各国の脱炭素政策「グリーン・ニューディール」を学ぶとともに、
各国企業の取り組みを考える

第3講

10月31日(月)18:30～20:00

『脱炭素社会への市民(若者)の取り組みを考える』

「BS1スペシャル『クライメート・ジャスティス パリ“気候旋風”の舞台裏』
を素材にして考える

第4講

11月7日(月)18:30～20:00

『脱炭素社会への地域経済変革の取り組み』

脱炭素社会実現における「地産地消」の重要性を確認し、地産地消の活
動事例を紹介する

第5講

11月14日(月)18:30～20:00

『脱炭素社会のまちづくりを考える』

今後の急激な人口減少にも負けない魅力的な地方都市はどのようにつくればよ
いのだろうか。脱炭素社会のまちづくりとはどうあるべきなのか。両者を考慮しな
がら、最新の事例をもとに考えてみたい

第6講

11月21日(月)18:30～20:00

『柏崎の実践を考える』

それぞれが柏崎という地域からの脱炭素社会への取り組みを考える

【講師】 第1・2・3・6講

新潟大学
教育研究院 人文社会科学系 人文科学系列
人文学部 人文学科
現代社会文化研究科 現代文化専攻
渡邊 登 教授

第4講

新潟産業大学
経済学部経済経営学科
阿部 雅明 教授

第5講

新潟工科大学
工学部工学科建築学系
樋口 秀 教授

申込み方法：下記のQRコードからお申し込みください。【締切10月11日(火)】

【問合せ】

新潟工科大学
キャリア・産学交流推進課

TEL 0257-22-8110
E-mail career-sangaku@adm.niit.ac.jp

※本公開講座は知識普及のための講座です。原子力発電に関する賛否
や柏崎刈羽原子力発電所の再稼働に関する議論は行いません。



申込QR



会場案内